

2019 年度 学校法人グロービス経営大学院事業報告書

1. 法人の概要

• 建学の精神

日本及びアジア社会の経営人材育成ニーズに応え、事業「創造」や「変革」を担える実践的なビジネスリーダー、経営人材の育成を目指し、日本及びアジア特有の事業創造、事業変革モデルの実践的研究に寄与することを目的とする。

• 学校法人の沿革

2006 年 4 月	構造改革特区制度を利用し、株式会社立グロービス経営大学院大学(専門職大学院)開学。入学定員 60 名
2007 年 12 月	学校法人グロービス経営大学院寄附行為認可
2008 年 4 月	グロービス経営大学院大学の設置者を株式会社グロービスから学校法人グロービス経営大学院へ変更
2009 年 4 月	名古屋にサテライトキャンパスを設置 英語によるパートタイム MBA プログラムを設置
2011 年 3 月	大学基準協会による経営系専門職大学院認証評価で「適合」
2012 年 4 月	仙台にサテライトキャンパスを設置
2012 年 10 月	英語によるフルタイム MBA プログラムを設置
2013 年 3 月	大学基準協会による大学認証評価で「適合」
2013 年 4 月	福岡にサテライトキャンパスを設置
2014 年 4 月	オンラインで日本語の授業提供を一部開始
2014 年 10 月	オンラインで、日本語単科授業(科目等履修生)の提供を開始
2015 年 4 月	オンライン MBA プログラム(本科)開始
2016 年 1 月	オンラインで、英語単科授業(科目等履修生)の提供を開始
2016 年 3 月	大学基準協会により経営系専門職大学院認証評価「適合」(2 度目)
2017 年 10 月	通学とオンラインを融合させた英語 MBA プログラムを開始
2020 年 3 月	大学基準協会による大学認証評価で「適合」(2 度目)

- 設置する学校・研究科

グロービス経営大学院大学 経営研究科 経営専攻

- 当該学校・研究科等の学生数の状況(2019年5月1日現在)

学校名	研究科名	学生数	備考
グロービス経営大学院大学	経営研究科	2,181名	2019年度入学定員増(800名 860名)

本学は社会人向けの専門職大学院であり、長期履修制度を活用し、職業を有したまま履修する学生が多く在学するため、充足率が高く計算される。「大学設置基準の一部を改正する省令の施行等について」(平成14年4月30日付文部科学事務次官通知(14文科高第118号))に基づいて長期履修となっている学生の人数を置き換えて計算すると、収容定員1,630名に対する在籍学生数は2,072名となり、充足率は【1.27】となる。



- 役員・教職員の概要(2019年5月1日現在)

理事	監事	評議員	教員数	職員数
7名	2名	20名	117名	135名

2. 事業の概要

● 当該年度の事業の概要

建学以来のビジョンであるアジア No.1 のビジネススクールを目指し、必要となる学生規模、カリキュラムを実現するため本年も継続的に改革を進めた。

● 主な事業の目的・計画

(1) 欧米のトップ校と互角に戦える規模を目指し、2019 年度に入学定員を 800 名から 860 名へ増員実施。入学者数も堅調に増加している。

(2) オンライン遠隔授業のオンライン MBA プログラムを、2015 年 4 月に日本語プログラム本科でスタートさせ、2017 年 10 月に英語プログラム本科でもスタートさせた。

オンライン MBA プログラムの沿革	
2014 年 4 月	トライアル開始。「企業家リーダーシップ」を開講(学長の堀義人による授業)
2014 年 7 月	トライアル継続。「サービス・マネジメント」を開講
2014 年 10 月	日本語単科生(科目等履修生)向けに、「クリティカル・シンキング」「マーケティング・経営戦略基礎」を開講
2015 年 1 月	日本語単科生(科目等履修生)向けに「アカウンティング基礎」「組織行動とリーダーシップ」を開講
2015 年 4 月	日本語プログラムの本科入学生約 40 名を迎えてスタート
2016 年 1 月	英語単科生(科目等履修生)向けに「Essentials of Marketing and Strategy (Online, English)」を開講
2017 年 3 月	日本語プログラム 2015 年度本科入学生修了(初の修了生)
2017 年 10 月	英語本科生向けに、通学とオンラインを融合させたプログラム(パートタイム オンキャンパス&オンライン MBA プログラム(英語))をスタート

(3) 最新のテクノロジーを理解し、イノベーションを起こすことができる新時代リーダーの輩出を目指すために、2016 年 4 月より「テクノベート特別講座」科目群を設置。日本語プログラムでは、特別講座として、2016 年度は 6 科目、2017 年度には 3 科目を新規に開設した。2018 年度より、「特別講座」のみならずカリキュラムマップにも「テクノベート」を加えて、基本及び応用科目群で全 6 領域とし、「テクノベート・シンキング」「テクノベート・ストラテジー」の 2 科目を配置した。さらに 2019 年度には、「テクノベート」領域の応用科目として「デザイン思考と体験価値」を追加した。英語プログラムでも、2016 年度より「Data-Driven

Marketing with Adobe」等のテクノベート科目を提供しており、2019年度からは、日本語プログラムと同様に「テクノベート」領域をカリキュラムマップに加え、「Technovate Thinking」「Technovate Strategy」「Design Thinking and User Experience」の3科目を配置した。

3. 財務の状況

資金収支計算書(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位 円)

収入の部

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A - B)
学生生徒等納付金収入	3,806,083,245	3,461,235,123	344,848,122
手数料収入	52,137,400	46,048,880	6,088,520
寄付金収入	790,000	809,000	-19,000
資産売却収入	47,702,920	72,526,428	-24,823,508
付随事業収入	100,040,325	99,653,703	386,622
受取利息・配当金収入	565,623,155	799,754,615	-234,131,460
雑収入	3,655,778	1,306,244	2,349,534
前受金収入	1,769,453,979	1,443,132,658	326,321,321
その他の収入	156,409,946	153,572,120	2,837,826
資金収入調整勘定	-1,585,037,326	-1,485,180,766	-99,856,560
前年度繰越支払資金	3,260,149,527	2,446,458,755	813,690,772
収入の部 合計	8,177,008,949	7,039,316,760	1,137,692,189

支出の部

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A - B)
人件費支出	1,790,589,749	1,529,074,046	261,515,703
教育研究経費支出	1,015,729,758	946,607,625	69,122,133
管理経費支出	1,020,159,949	861,367,299	158,792,650
資産運用支出	1,124,933,673	381,514,345	743,419,328
その他の支出	419,275,717	397,857,955	21,417,762
資金支出調整勘定	-481,068,869	-337,254,037	-143,814,832
翌年度繰越支払資金	3,287,388,972	3,260,149,527	27,239,445
支出の部 合計	8,177,008,949	7,039,316,760	1,137,692,189

事業活動収支計算書(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位 円)

教育活動収支

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A - B)
収入の部			
学生生徒等納付金	3,806,083,245	3,461,235,123	344,848,122
手数料	52,137,400	46,048,880	6,088,520
寄付金	790,000	809,000	-19,000
付随事業収入	100,040,325	99,653,703	386,622
雑収入	3,655,778	1,306,244	2,349,534
教育活動収入計	3,962,706,748	3,609,052,950	353,653,798
支出の部			
人件費	1,790,589,749	1,529,074,046	261,515,703
教育研究経費	1,015,729,758	946,607,625	69,122,133
管理経費	1,009,800,573	844,984,186	164,816,387
徴収不能額等	5,706,000	1,924,000	3,782,000
教育活動支出計	3,821,826,080	3,322,589,857	499,236,223
教育活動収支差額	140,880,668	286,463,093	-145,582,425

教育活動外収支

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A - B)
収入の部			
受取利息・配当金	565,011,033	797,350,516	-232,339,483
その他の教育活動外収入	11,401,201	10,694,536	706,665
教育活動外収入計	576,412,234	808,045,052	-231,632,818
支出の部			
その他の教育活動外支出	84,791,003	6,791,359	77,999,644
教育活動外支出計	84,791,003	6,791,359	77,999,644
教育活動外収支差額	491,621,231	801,253,693	-309,632,462

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A - B)
経常収支差額	632,501,899	1,087,716,786	-455,214,887
その他の特別支出	10,465,259	14,736,092	-4,270,833
基本金組入額	-212,000,000	-187,000,000	-25,000,000
当年度収支差額	410,036,640	881,218,261	-471,181,621
前年度繰越収支差額	2,357,648,501	1,476,430,240	881,218,261
翌年度繰越収支差額	2,767,685,141	2,357,648,501	410,036,640

貸借対照表(2020年3月31日現在)

(単位 円)

資産の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A - B)
固定資産	3,380,259,101	2,377,610,649	1,002,648,452
第3号基本金引当特定資産	1,688,000,000	1,512,000,000	176,000,000
有価証券	796,098,296	787,547,303	8,550,993
その他固定資産	896,160,805	78,063,346	818,097,459
流動資産	3,513,662,876	3,516,767,263	-3,104,387
現金預金	3,287,388,972	3,260,149,527	27,239,445
未収入金	136,198,668	156,054,816	-19,856,148
その他流動資産	90,075,236	100,562,920	-10,487,684
資産の部合計	6,893,921,977	5,894,377,912	999,544,065

負債の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A - B)
固定負債	500,000	500,000	0
流動負債	2,161,736,836	1,784,229,411	377,507,425
未払金	386,702,713	335,871,739	50,830,974
前受金	1,769,453,979	1,443,132,658	326,321,321
その他流動負債	5,580,144	5,225,014	355,130
負債の部合計	2,162,236,836	1,784,729,411	377,507,425

純資産の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A - B)
基本金	1,964,000,000	1,752,000,000	212,000,000
第3号基本金	1,688,000,000	1,512,000,000	176,000,000
第4号基本金	276,000,000	240,000,000	36,000,000
繰越収支差額	2,767,685,141	2,357,648,501	410,036,640
翌年度繰越収支差額	2,767,685,141	2,357,648,501	410,036,640
純資産の部合計	4,731,685,141	4,109,648,501	622,036,640
負債及び純資産の部合計	6,893,921,977	5,894,377,912	999,544,065